

月刊 いっぽ

vol. 44

2019年11月号

denken

いしてるコーナー（ICT）

新着情報

今月号は、文部科学省より発表された「SINET(サイネット)の初等中等教育への開放」についてご紹介します。

文部科学省は小中学校の遠隔教育や国際交流の拡大に向けて、SINETを活用することを決めました。

SINETとは国立情報学研究所が管理しており、光ネットワークを使って全国800以上の大学・研究機関を超高速で結び、研究用の大容量データを共有できるもので、そのネットワークが小中学校でも利用できるようになります。地理的要因を問わず、費用・時間コストを低減した教育機会の提供できるネットワーク基盤として、2022年度本格運用を目指し進められています。

高速ネットワークを利用することにより、遠隔授業で通信速度が遅いために映像が途切れる、大容量の教材を共有できないといった問題が解決できます。

その他にも、大学の教員や学生が研究分野について児童・生徒に教えたり、海外の学校とも連携し国際交流が可能になります。

特に地方の小規模校にはメリットが大きいのではないのでしょうか。今後の進捗に注目です。

“ガラケー” 2026年3月末で終了

NTTドコモは、いわゆるガラケーと呼ばれる従来型の携帯電話の通信サービスである「FOMA」および「iモード」を、2026年3月末で終了すると発表しました。（2019年10月29日）

終了の理由について、NTTドコモは、スマホ向けの4Gが普及したことや次世代の通信技術5Gへの投資に集中するためとしています。発表記事を詳細に見ると、対象となる機種は、あくまでも3Gのみに対応する従来型携帯電話（ガラケー）やスマートフォンであり、4Gに対応する従来型携帯電話（ガラケー）は終了の対象ではないようです。

★今日の一言★

ヨーグルトで毎日元気に！

最近、朝晩肌寒くなり、いよいよ冬の足音が聞こえてきましたね。移り行く季節の中、1日の寒暖の差が大きかったり、天候が安定しなかったりで体調を崩しやすい季節でもあります。

そこで「ヨーグルト」をおすすめします。ヨーグルトに含まれる「乳酸菌」がインフルエンザの予防に効果があるそうです。さらに、その中でも特に効果が期待できるのが「プラスマ乳酸菌」を含む製品だそうです。

私は、朝必ずヨーグルトを食べていますので、毎日元気です!!

11

月

1

日

(金)

)

直日

大下

デンケン

正徳